

健康医療ビジネスとしての“スポーツツーリズム”

スポーツツーリズムとは、スポーツを見に行くための旅行およびそれに伴う周辺観光や、スポーツを支える人々との交流などスポーツに関わる様々な旅行のこと。アジア有数のスポーツ先進国といわれる日本では、プロ野球やJリーグ、大相撲、ラグビー、ゴルフなどのスポーツ興行や、各地で開催されるマラソン大会など様々なスポーツが盛んに行われている。今回のセミナーでは、そんなスポーツツーリズムを健康医療ビジネスの視点から見つめなおし、新たな事業チャンスがどこにあるのかを探りたいと思います。

■プログラム

(16:00~17:00)

健康医療ビジネスとしての“スポーツツーリズム”

高橋 伸佳 氏 (株式会社JTBヘルスツーリズム研究所 所長)

(17:00~18:00)

ヘルスケア・フューチャーセッション

～健康医療ビジネスとしての“スポーツツーリズム”を考える～

◇進行

卯津羅 泰生 (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 事業化グループ 連携促進コーディネーター)

◇コアパースン

高橋 伸佳 氏

【講演者：高橋 伸佳氏 略歴】

2013年3月 順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科博士後期課程（健康科学領域）単位取得満期退学。株式会社コーセー（化粧品製造・販売；東証一部）を経て、1997年4月 株式会社ジェイコム（現 JTBコミュニケーションデザイン）入社。旅行・観光業界における健康・医療サービス領域のR & D業務を一貫して担当し、2005年にヘルスツーリズム研究所、2006年にNPO法人日本ヘルスツーリズム振興機構、2010年にジャパン・メディカル&ヘルスツーリズムセンターを立ち上げた。2012年より現職。日本経団連ヘルスケア産業部会「健康投資と企業経営」委員、近畿経済産業局「健康産業の見える化」委員、大阪市「健康予防医療プロジェクト」コーディネーター、静岡県「ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー」、国土交通省観光庁「ニューツーリズムの顧客満足度調査」委員など公職も歴任。現在、一般社団法人粒子線がん治療患者支援センター理事、国立大学法人琉球大学観光産業科学部非常勤講師。

【日時】2018年5月29日(火)

16:00~18:00

【場所】iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)

兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1

サンバル7階

[JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]



【参加費】無料

定員:30名

(注)事前申込制

定員になりしだい締め切らせていただきます。

■主催

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス

■お問い合わせ & お申込み先 ★メールでお願いいたします。

※なお、メールには、御氏名、御所属、御連絡先電話番号を必ずご記入ください。

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 iKAfE 卯津羅 (ウツラ)

E-Mail : yasuo.uzura@riken.jp

